



アップグレード前の Intersight 正常性チェック

- [Intersight を通して正常性チェックを実行します](#) (1 ページ)
- [アップグレード資格のテスト](#) (1 ページ)

Intersight を通して正常性チェックを実行します

HyperFlex のアップグレードをより確実に成功させるには、アップグレードプロセスを開始する前に、アップグレードする HyperFlex クラスタが正常であることを確認することが不可欠です。Intersight の正常性チェックでは、HyperFlex クラスタの正常性に関する詳細とレポートを表示できます。開始するには、Intersight ヘルプセンターの [HyperFlex クラスタの正常性チェックに進みます](#)。

アップグレード資格のテスト

Cisco HyperFlex リリース 4.0 (2a) 以降では、[アップグレード (Upgrade)] ページに、最後のクラスタアップグレード資格テストの結果と、UCS サーバ、HX data platform、および ESXi の最後のテスト済みバージョンが表示されます。

UCS サーバファームウェア、HyperFlex Data Platform、ESXi をアップグレードする前に、[Upgrade (アップグレード)] ページのアップグレード資格テストを実行して、アップグレードに対するクラスタの準備状況とインフラストラクチャの互換性を検証します。



- (注) アップグレード適格性テストでは、現在実行中の HyperFlex データプラットフォームバージョンに含まれる検証を使用します。ターゲット HX バージョンに存在する新しい検証は含まれません。

アップグレード資格テストを実行するには、次の手順に従います。

1. [アップグレード (Upgrade)] > [アップグレード資格のテスト (Test upgrade 適格性)] を選択します。
2. UCS サーバファームウェアのアップグレード資格をテストするには、[UCS サーバファームウェア (UCS server firmware)] チェックボックスをオンにします。

Cisco UCS Manager の FQDN または IP アドレス、ユーザ名、パスワードを入力します。[**現行バージョン (Current Version)**] フィールドで、[**検出 (Discover)**] をクリックして、アップグレード前に検証する必要がある UCS ファームウェア パッケージのバージョンを選択します。

3. HyperFlex Data Platform のアップグレード資格をテストするには、[**HX Data platform**] チェックボックスをオンにします。

vCenter のユーザ名とパスワードを入力します。アップグレードの前に検証する必要がある Cisco HyperFlex Data Platform アップグレードバンドルをアップロードします。

4. ESXi のアップグレードの適格性をテストするには、[**ESXi**] チェックボックスをオンにします。

vCenter のユーザ名とパスワードを入力します。アップグレードの前に検証する必要がある Cisco HyperFlex カスタム イメージ オフラインバンドルをアップロードします。

5. [**検証 (Validate)**] をクリックします。

アップグレード資格テストの進行状況が表示されます。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。